

# さんむわくわく館だより

第3号 2023年4月6日発行  
NPO 法人教育サポートGAA

さんむわくわく館は、ほっとできる場所を見つけたいと思っている子どもや自分の時間を有意義に過ごしたいと思っている子どもの居場所です。

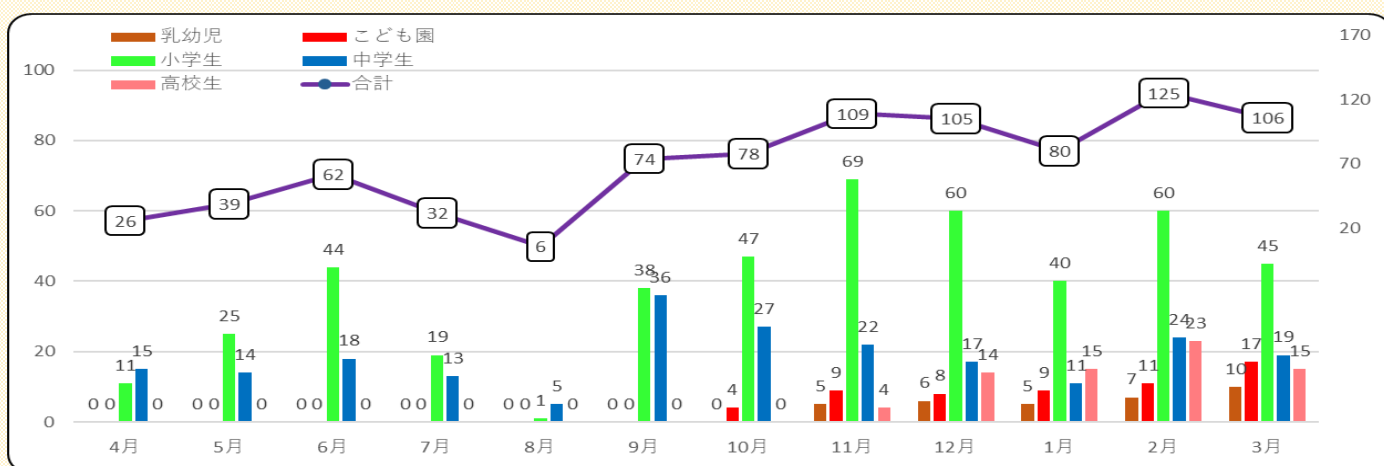
## 五つの理念

- ・ほっとできる場所
- ・自分で決められる場所
- ・好きなことにチャレンジできる場所
- ・応援してもらえる場所
- ・自分たちで創れる場所

## サポート内容

- ・学習(学び)支援
- ・日本語学習支援
- ・基本的な生活支援
- ・保護者相談支援
- ・食に関する学び
- ・オンラインアウトリーチ(リモートによる相談)

## 延べ利用者数の推移



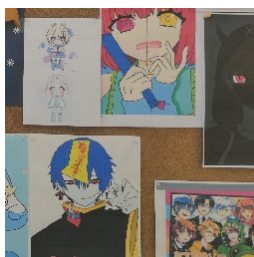
この表は1年間の1か月ごとの利用状況です。どの年代も利用者が増えており、さんむわくわく館が認知され、受け入れられてきていることがわかります。

## 利用者の活動のようす (ICT活用編)

### イラストを描いたり 作曲したりしています

デジタルアートが世界中で注目を集めています。デジタルアートは拡大して細かい部分を描いたり、気になるところをやり直したりできるため、納得のいく作品を仕上げることができます。わくわく館でも素晴らしい作品が生まれています。

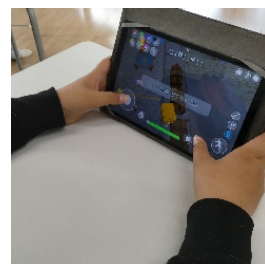
かたわらでは、フリーの作曲ソフトを使ってつくられた楽しい音楽が流れています。



### Eスポーツに熱中しています

学習でも使用されるマイクラフトを使って、オリジナルの世界を作って探検したり、オンラインでゲーム対戦したりしています。

機器をいともたやすく、滑らかに操作する様子には、大人も目を見張ります。



## 1 年間の様子

開館時には小中学生が中心であった利用者が、0歳から17歳まで広がりました。

現在では、未就学児童の利用もあり、子育て支援にもつながっています。

また一方では、中学校を卒業した年齢の子どもの進路支援を行うなど、多様なニーズに対応しています。

わくわく館で好きなことをやったり、自分とじっくり向き合ったりしながら、少しずつ力を蓄えて、学校に目が向くようになった子どもが増えています。

わくわく館の良さと学校の良さとをうまく生かしながら、自分に自信を持って生活できる子どもが増えています。

放課後の活用者が増え、利用時間帯が広がっています。

プログラミングしてロボットを思いどおりに動かしている子ども、ピアノを気ままに弾いている子ども、宿題に黙々と取り組んでいる子どもなど、一人一人が生き生きと生活しています。

誰もが自分の時間を大切にし、興味あることに自主的に取り組んでいます。

わくわく館での生活に対する満足度は高く、リピーターが増えています。

常に安心して生活できることから、延べ利用者数が増えています。

## 友禅体験教室を開きました

1周年記念事業として、地域の方々への「見学会」と「友禅体験教室」を開催しました。

墨田区から「すみだマイスター」の加藤孝之先生を講師にお招きして実施しました。参加された方々は、作品作りに熱心に取り組み、伝統文化に触れながら、穏やかなひと時を過ごしました。



## さんむわくわく館

0475(53)5976

月・水・木曜日 9時～19時開館  
(祝日、年末年始、夏・冬季休業日を除く)  
山武市成東 2553-1 (浪切不動産脇)

Email [gaa.wakuwakukan@gmail.com](mailto:gaa.wakuwakukan@gmail.com)  
<https://gaawakuwakukan.wixsite.com/my-site-1>

**利用対象** 0～18歳までの子どもとその保護者  
(未就学児は保護者同伴)

**利用料** 無料 ※事前に登録と予約が必要

